



# SDGs だより

令和5年7月14日（金）  
学校法人 成田学園  
希望ヶ丘こども園  
園長 相楽 悦子

## 希望ヶ丘こども園のSDGsの取り組み

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本園の教育・保育活動にご理解・ご協力をくださいます、厚く御礼申し上げます。希望ヶ丘こども園では、日頃の保育の中で、SDGsについてみんなで考え、活動を行っています。その中の一部をご紹介します。

### ◎「4、質の高い教育をみんなに」

- ①SDGsの絵本を読んだり、SDGsの17の目標を園内に貼り出したり、先生のお話を聞いたりして、子ども達は身の回りからSDGsを身近にとらえ興味をもつようになっています。
- ②子ども達の「なぜ？どうすればいいの？」を大切に調べてたり探究心を深めたりしています。
- ③SDGs達成に向けて、教育・保育施設である本園の果たすべき役割は非常に大きいと考えています。「三つ子の魂100まで」と言われているように、今から子ども達がSDGsを理解し、社会の持続可能性に資する行動をとることができるよう、本園では日常的な教育・保育環境がSDGsの環境である事をスタンスにして取り組んでいるところです。

### ○「1 貧困をなくそう」「2 飢餓をゼロに」

- ①写真や絵本や先生のお話から貧困や飢餓の現状を知り、子ども達は自分たちに何ができるのかを考えています。
- ②今、当たり前にご飯を食べているご飯の大切さや、食事を作ってくれている人たちへの感謝の気持ちを持ち、食べ物を捨てたらもったいないこと、食べられる分だけとること残さず食べることを子ども達は実践しています。
- ③サツマイモ、キュウリ、トマト、ナス等の野菜を育て、自分たちで作った食べ物のおいしさを体験したり、無駄にはいけない気持ちを持ったりしています。

### ○「3 すべての人に健康と福祉を」

- ①元気いっぱい太陽に当たって外で遊んだり、土に触れて遊び回ったりしています。
- ②虫歯のない健康な子どもを目指し、「給食後の歯磨き」、「歯磨きカレンダー」「フッ化物洗口」「歯のお勉強」「歯のポスターの作成」をしています。「よい歯の幼稚園コンクール」では23年連続入賞しています。
- ③園では月1回の身体測定、年2回の内科健診と歯科検診を実施し、結果をお知らせしています。結果を受け家庭では健康に気をつけ治療しています。

### ○「5 ジェンダー平等を実現しよう」

- ①園児名簿等男女混合で作成しています。
- ②遊びも活動もお手伝いも「男の子だから」「女の子だから」といった区別はなく、子ども一人一人の興味・関心・自主性を尊重して生活をしています。



## ○「6 安全な水とトイレを世界中に」

- ①写真や絵本や先生のお話から世界には水があまりない国や清潔なトイレがない国もあること、大きな地震が起こると水が出なくなってしまうことを知った子ども達は、自分たちに何ができるのかを考えています。
- ②水の出しっ放しはしないこと、水道の蛇口はきちんと閉めること、歯磨きの水はコップ半分に水を入れ大切に使うこと、水の無駄遣いはしないことなど、ポスターを貼り呼びかける等の実践をしています。
- ③子ども達は一人一人水筒を持参して、水を大事に飲んでいきます。

## ○「7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」

- ①子ども達や教職員は、保育室を出るときには電気を消すなど、使っていない照明はこまめに消しています。
- ②節電ポスターを作成、全クラスに掲示し、実践しています。
- ③園では夏場、冬場での気温をそれぞれに設定して、使いすぎることをないようにしています。
- ④園では、園内の照明をすべてLEDにし、電気使用量を削減しています。

## ○「10 人や国の不平等をなくそう」

- ①独り占めや意地悪などをして喧嘩になってしまう日常の出来事や絵本のお話を先生から聞いて、子ども達はどうすればいいのかを考えています。
- ②みんなで仲良くするためには、いっぱい持っている子どもは持っている子どもに分けてあげたり、順番に使ったりするなど、みんなが幸せになる方法を考え、相手の子持ちを考え優しい気持ちができることがわかり、子ども達は優しいいっぱいの子になろうと頑張っています。

## ○「12 つくる責任 つかう責任」

- ①子ども達はマイカップ、マイボトルを持参して、無駄な紙コップを使わないようにしています。
- ②園では、ゴミの分別回収を徹底し、リサイクルできるよう取り組んでいます。
- ③生ゴミは乾かして、燃やしやすくしてから捨てています。
- ④紙は裏紙利用を徹底して、無駄にならないよう使用しています。
- ⑤家庭への連絡、お便り、会議の要項等は紙面印刷はせずペーパーレス化を図り、メールで配信したり、ウェブ会議にしたりしています。
- ⑥園では家庭に、ペットボトルや牛乳の紙パック、トイレの芯やベルマーク等の回収を呼びかけ、子ども達は廃材でおもちゃを作ったり、ベルマーク等は子ども達の日々の保育に役立てたりしています。

## ○「13 気候変動に具体的な対策を」

- ①園では地震や台風に備えて、保存ができる食べ物を準備しています。
- ②月1回避難訓練をして、避難場所や避難経路について、日頃から子ども達は先生と話し合っています。
- ③本園は年1回、消防署職員による応急手当講習会を開催し、講義並びにAEDの使い方等、救護能力と救護法を学んでいます。

## ○「14 海の豊かさを守ろう」

- ①写真や絵本や先生のお話から「きれいな海」と「汚い海」についての現状を知り、子ども達は自分たちに何ができるのかを考えています。
- ②「きれいな海」と「汚い海」のイメージを話し合った子ども達は、きれいな海を守ることが、海の生物の命を守ることに繋がると気づきます。水を汚したり、ゴミやプラスチック等を捨てたりしてはいけないことを話し合い、海を守るにはどうしたらよいかを考え発表し合います。

## ○「15 陸の豊かさを守ろう」

- ①写真や絵本や先生のお話から「きれいな山」と「汚い山」についての現状を知り、子ども達は自分たちに何ができるのかを考えています。
- ②「きれいな山」を守ることが、山の動物や虫、植物の命を守ることにつながると気づいた子ども達は、山を汚したり、ゴミやプラスチック等を捨てたりしてはいけないことを話し合い、山を守るにはどうしたらよいかを発表し合います。
- ③園には沢山の木があり、子ども達はアサガオのカーテン等色々な植物を育てています。木や植物は地球にとって大切な贈り物と分かった子ども達は、今年度もアサガオのカーテンづくりをして、秋にはアサガオの種をとり、祖父母や保護者にプレゼントしています。

## ○「16 平和と公正をすべての人に」

- ①自分や友達、家族みんなが大事な存在であることを、絵本の読み聞かせや先生のお話から気づき、誰もが尊い存在である事、命を大切にすることを学んでいます。
- ②玄関のバリアフリー化、階段・トイレに手すりがあるなど、障がい者やお年寄りに配慮した施設になっています。
- ③毎年、交通安全教室や防犯教室を郡山市警察署や郡山市交通防犯係の方達からお話しをいただいたり実際に模擬体験をしたりして、安全・安心に気をつけています。
- ③本園は「セーフコミュニティ活動推進事業所」として認定されています。

## ○「17 パートナーシップで目標を達成しよう」

- ①保育者にとって子どもは保育の対象ですが、同時に対等なパートナーです。こども園で一緒に生活しながら「おもしろいね」「楽しいね」「こんなことができるようになったんだ」「すごいね」と保育者も子どもも成長して目標を達成しています。おむつを換える時も「〇〇ちゃん、おむつ換えるけどいいかな」と声をかけ、「気持ちいいね」「ありがとう」と伝える関係、それが子どもを人間として尊重する事であり、子ども達と保育者が楽しく実践し目標を達成することだと思っています。
- ②保護者に対しても、地域の方に対しても、あらゆる関係者の方に対しても、「楽しく」実践してSDGsの行動変化のきっかけをつくっていきたいと思います。
- ③本園は、子ども達と教職員が、二酸化炭素等の温室効果ガスの排出削減、節水、節電等に取り組み、令和3年度「福島議定書最優秀賞」令和4年度「ふくしまゼロカーボン宣言事業」優秀賞になりました。

これらの取り組みが認められ令和4年度「こおりやまSDGsアワード」教育部門賞を受賞しました。昨年度より「SDGsだより」を発行して、ご家庭でもSDGsに取り組んでくださるようお願いしているところです。昨年度は、家庭での取り組みを沢山お寄せいただきありがとうございました。今年度も楽しくSDGsに取り組めるようSDGsピンゴを作りました。園でも活用しています。ご家庭用を持たせますので、ぜひお家でも挑戦してみてください。SDGsについてご家庭でも話し合う機会を作っていただければ嬉しいです。



7月20日までに持たせてください

キリトリ

ご家庭でのSDGsの取り組みを教えてください。

組